

# 広報みしま

## 9月15日号

- 2 第8回三島バル
- 3 広島市平和祈念式中学生派遣
- 4 坂小学校で学びませんか / 環
- 5 境リーダー研修活動報告
- 6 パブリック・コメント募集 /
- 7 市の保有地を売り払います /
- 8 三島駅北口駐車場に指定管理
- 9 者制度導入
- 10 健康づくり
- 11 スポーツ
- 12 暮らしの情報
- 13 情報ワイド版
- 14 移動図書館ジント号 / 図書館
- 15 生涯学習 / 文化のひろば
- 16 地域行政懇談会報告
- 17 地域コミュニティ連絡会報告
- 18 ハロウィン・パレード / がんばる！元気な！市民活動団体「東富士見町自主防災会」



## 第8回三島バル

県下最大級 100 店舗以上が参加する「三島バル」が開催されます。市内を飲み歩き、食べ歩き、まち歩きを楽しみましょう。



▲これまでの三島バルの様子。今回もおいしいもの、楽しいことが盛りだくさん。

### 10月15日(土)、16日(日)は、三島のまちへ出かけよう

#### ●基本情報

とき 10月15日(土)、16日(日)正午  
～各店閉店まで※バル営業時間  
は、店舗ごとに異なります。

ところ 中心市街地とその周辺

内容 5枚綴りのチケットとマップを片手に三島のまちを食べ歩くイベント。バルチケットと引き換えで1ドリンクと各店自慢の一皿、またはお土産や体験などを楽しむことができます。まだ行ったことのないお店に挑戦するチャンスです。

#### ●オープニングセレモニー

とき 10月15日(土)午後5時から  
ところ 三島商工会議所1階  
TMOホール

内容 来場者に飲み物などを振る舞います。ぜひご参加ください。



▲バルの開催をみんなで盛り上げよう

### 前売りチケットでお得に楽しもう！

チケット1冊(5枚綴り) ▶前売り：4,000円▶当日：4,250円

前売りチケット 各参加店舗、三島商工会議所、三島市観光協会店頭販売(三島バル公式ホームページから予約可)

当日券 参加店舗店頭、三島商工会議所TMOホールで販売

※余ったり、使い切れなかったチケットは「後バル」。10月31日(月)まで1枚600円の金券として、参加店舗でご利用ください。



#### 今回の表紙

昨年、南小学校で行われた校区運動会の様子です。今年も各校区で行われます。積極的に参加して、地域のつながりを深めてください。



問合せ 三島バル実行委員会(☎955-7750)、商工観光課(☎983-2655) ※詳しくは三島バル公式ホームページをご覧ください。

# 平和への祈り、深く

～広島市平和祈念式中学生参加報告～



## 平和という言葉の意味、尊さを学びました

唯一の被爆国である日本のすべての人が、笑顔で安心して豊かに生きていけることこそが平和ではないかと思います。広島に行き、どれだけの人が苦しみ、また苦しんでいる人が今もいることがわかりました。



大塩京太郎（1年）  
南中学校

## 平和の実現は不可能ではないはずです

現実から目をそらしても戦争はなくなりません。また戦争を体験した人々のお話を聞ける機会は、少なくなっています。一人でも多くの人に戦争の悲惨さを伝えることで、平和の扉は開くはずですよ。



村瀬京（3年）  
北中学校

## 「過ちを繰り返さぬ」ように

戦争は、地球上のすべての生命を脅かすものと自覚すべきと強く感じました。平和祈念式に参加し、71年前の出来事をしっかり考え、次の世代に伝えていかなければならないと思いました。



妻木奏子（3年）  
錦田中学校

## 核兵器を手放す勇気を

原爆によって地表面は3,000～4,000度にも達しました。皮膚が溶け、水が欲しいと泣き叫ぶ人々を想像するだけで胸が痛く辛くなります。絶対に核兵器は持つてはいけなく、手放すことが必要と感じました。



宮下桃華（2年）  
中郷中学校

## 私ができる第一歩は人に伝えることです

家族や友達を失った人の悲しみは、消えることはなく、原爆は人の幸せや心も奪ってしまうものだと痛感しました。二度と、この恐ろしさを繰り返さないため、核兵器のない世界を実現しなければなりません。



秋山怜南（1年）  
北上中学校

## 私たちが今からできることはたくさんあります

核兵器のない世界のため、広島の人々は、原爆について発信してきました。オバマ大統領の広島訪問は、平和な世界への一歩だと思います。私は、今回の体験を周りの人に話すことから始めたいです。



大野楓夏（2年）  
中郷西中学校

## 平和な未来のため、全力で訴えます

世界から核兵器をなくし平和をつくるのが、僕たちに託された使命だと思います。僕たちには被爆者からの声を伝える責任があります。そして、世界が核をなくす力を出し合えば平和になると思います。



齋藤元気（3年）  
山田中学校

## 尊い犠牲の上に、現在の生活がある

広島で原爆について知るうちに、身近なものの尊さが明確になりました。罪の無い人たちの何気ない日々が、一発の爆弾によって失われてしまったのです。戦争は、絶対にしてはいけなくと痛感しました。



神戸伶（3年）  
日本大学三島中学校

参加者の感想文の全文は、市ホームページに掲載しています。平成29年度の派遣中学生の募集については、平成29年広報みしま5月1日号に掲載する予定です。